



2025年12月5日

令和7（2025）年度第4回定例記者会見

日時：2025年12月5日（金）10:30～11:30

場所：豊橋技術科学大学 事務局3階大会議室

＜記者会見項目＞

- ① ダイバーシティ推進センターの活動報告（別紙1）
【ダイバーシティ推進センター 副センター長 沼野利佳】
【ダイバーシティ活動支援学生 応用化学・生命工学専攻 博士前期課程1年 吉田真彩】

- ② 本学のマスコットキャラクター 「ギカじか」3D化に向けて！（別紙2）
【情報・知能工学系 北崎視覚心理物理学研究室 博士前期課程1年 和田 寿海】

＜本件連絡先＞

総務課広報・地域連携室

広報係 野本・高柳

TEL:0532-44-6506 FAX:0532-44-6568



ダイバーシティ推進センターの活動報告

(1) PRIDE 指標 2025

11月14日に一般社団法人 work with Pride が策定したLGBTQに関する取組評価指標「PRIDE 指標 2025」において「シルバー」を取得しました。

(2) ダイバーシティ推進センター主催のシンポジウム

「ダイバーシティと工学人材の社会的ニーズ」と題したシンポジウムを開催しました。講演後は本学OGと現役学生を交えた懇談会を実施し、意見交換をする場も設けました。

(3) ダイバーシティ活動支援学生の活動報告

オープンキャンパスにて、ダイバーシティの活動についてアピールしました。

また、「女子学生のためのランチ交流会」やフィンランド発祥のユニバーサルスポーツ「モルック」のスポーツ大会などをダイバーシティ活動支援学生メンバーが主体となり開催しました。

(4) 今後の予定

2025年12月11日に、ダイバーシティ活動支援学生が「MBTI でひらく多様性～ラベルを超えた相互理解のために～」をテーマとした座談会を開催します。

また、来年度のダイバーシティ推進センター主催シンポジウムは、2026年11月13日を予定しています。

(3) について、ダイバーシティ活動支援学生※より報告します。

※ダイバーシティ活動支援学生とは

ダイバーシティと工学の視点をもった新しい知や価値の創出を先導し得る先駆的な技術者・研究者的人材育成のため「ダイバーシティ活動支援学生」を募集し、採択された学生です。

＜お問い合わせ先＞

ダイバーシティ推進センター事務局

担当者：森田・橋場 TEL:0532-44-6502

【ダイバーシティ推進センター URL】

<https://equal.tut.ac.jp/>

ダイバーシティ推進センター

☆PRIDE指標2025 シルバー認定

☆ダイバーシティ推進センター主催のシンポジウム

☆ダイバーシティ活動支援学生との活動報告

豊橋技術科学大学
ダイバーシティ推進センター副センター長
沼野 利佳

1



PRIDE指標2025

LGBTQ+の人々が誇りを持って働く職場の実現を目指して

work with Pride



1. Policy (行動宣言)
2. Representation (当事者コミュニティ)
3. Inspiration (啓発活動)
4. Development (人事制度・プログラム)
5. Engagement/Empowerment (社会貢献・涉外活動)

ダイバーシティと 工学人材の社会的ニーズ

2025年
10月1日(水)

開催時間 14:00～16:00
会 場 豊橋技術科学大学
A-114講義室

◆プログラム◆

- 開会のあいさつ
若原昭浩（豊橋技術科学大学 学長）
- 基調講演（講演30分+質疑10分）
講師：清水季子氏
(株式会社EmEco 代表取締役社長 / 株式会社豊田自動織機 社外取締役)
- 「A Story of Diversity in Japan - 3周遅れからのLeapfrogを実現するために-」
歴史的な転換点を迎えた世界において、日本が今後も健全な成長を続けていくために必要なもの。それは、日本の成長力の源泉である「人材」と「モノづくり」を強化すること。多様性を高めることは組織が変化し続けるための必要条件であり、そのためには力強いマイノリティの育成と冷静なマジョリティの崩壊の実現が求められる。
- ・豊橋技術科学大学OG講演（講演10分×3名+質疑10分）
川上千夏氏（株式会社島津製作所：電気・電子情報工学専攻修士修了）
碓井華帆氏（株式会社ウッドフレンズ：建築・都市システム学専攻修士修了）
栗本侑依氏（日本ガイシ株式会社：環境生命工学専攻修士修了）
(現 応用化学・生命工学専攻)
- ・トーカセッション
- ・閉会のあいさつ
神保睦子（豊橋技術科学大学 理事・副学長、ダイバーシティ推進センター長）

申込みフォーム
<https://forms.gle/7KpJa9LXqYZWC2sT9>

※申込〆切：9月26日（金）

◆問い合わせ◆
豊橋技術科学大学
ダイバーシティ推進センター
事務担当
TEL：0532-44-6502
Email : syokuin@office.tut.ac.jp




基調講演

「A Story of Diversity in Japan
- 3周遅れからのLeapfrogを実現するために-」

講師：清水季子先生

(株式会社EmEco代表取締役社長/
株式会社豊田自動織機社外取締役)



3

OG講演・トーカセッション

基調講演の後、本学卒業生3名によるOG講演を行い、企業におけるダイバーシティの取組みや、自身のキャリアパス・進路選択の体験談等について紹介

碓井華帆さん（株式会社ウッドフレンズ：建築・都市システム学専攻修了）

川上千夏さん（株式会社島津製作所：電気・電子情報工学専攻修了）

栗本侑依さん（日本ガイシ株式会社：環境生命工学専攻修了）
(現 応用化学・生命工学専攻)



ダイバーシティ活動支援学生との活動

ダイバーシティ活動支援学生企画イベントの実施

女子学生のためのランチ交流会

5月15日(木)
12:05~12:45

場所 : コモンズ1(売店横)
持ち物 : お昼ご飯

・お昼ご用意はございますが、お昼ご飯は各自ご持参ください。
・新人入生/在校生どちらも歓迎!
・ご友人を誘ってのご参加も大歓迎!
・参加申込締切: 5月13日(火)
・当日飛び入り参加もOK!

QRコード

主催
豊橋技術科学大学
ダイバーシティ活動支援学生
人事課人材育成推進係
(ダイバーシティ推進センター)
✉ syokuin@office.tut.ac.jp

こんな方に是非!
・人脈を増やしたい
・学生生活の相談をしたい
・系/学年問わず賑やか
・テスト対策について聞きたい



**参加チーム大募集
モルック大会**
~モルックで広げるダイバーシティの輪~

11/20(水) 15:00~17:00頃

女性も男子も間隔なく楽しめる!
フィンランド発祥の「モルック」
やってみませんか?

ルールは簡単!
学生、先生どちらも大歓迎!
ぜひご友人を誘って!
交流を楽しめませんか?

1人でも参加申込 **OK**
1チーム3~4名

場所 : 武道場(体育館2階)
持ち物 : 体育館シューズ

主催
豊橋技術科学大学
ダイバーシティ活動支援学生
人事課人材育成推進係
(ダイバーシティ推進センター)
✉ syokuin@office.ac.jp

応募は
こちらから!
QRコード

参加申込締切
11/14(金)

モルックのルール

学長とダイバーシティ活動支援学生との懇談会



ダイバーシティに関する広報活動



地域のエンジニア・リトリートへの参加

**2ND
ENGINEERS' RETREAT**

申込受付中!!
エンジニアを憧れの職業にするには?
一緒に考えよう!

2025.9/26 FRI
15:30-20:30

2025.9/27 SAT
9:30-16:45

CO-CREATION PARK 「KAWARUBA」
大田区羽田空港1-14 Haneda Innovation City Zone B 2F
(京急・東京モノレール「天空橋駅」直結)

- ・清水季子ミニ講演
- ・ディスカッション
- ・"Engineers meet Girls!!"=理工系女子学生拡大作戦第2弾!
- ・交流会 (EmEcoにてケーブリングを手配)
- ・近隣ホテル泊 (EmEcoにて宿泊先を手配)

- 【ANA Blue Base】
大田区羽田空港10:45
(京急「穴守稻荷駅」徒歩7分、
東京モノレール「整備場駅」徒歩10分)
- ・飛行機の機体整備工場見学
 - ・ランチ会 (EmEcoにて昼食を手配)
 - ・清水季子講演、ディスカッション
「"Engineer is cool!!"=エンジニアを
憧れる職業とするためには?」

次世代に向けた文化体験提供プロジェクト
Engineers meet Girls!!
舞台は東海国立大学機構の新施設「Common Nexus」。
第一回で活躍する女性エンジニア達とともに、
「エンジニアってかっこいい!」を実感できる1日です。

2025年
8月2日(土)

1. モノづくり文化体験プログラム & 名古屋大学 理学・工学・生命農学研究室見学 抽選

プログラムA 開始時間 9:40 開始時間 10:00
入浴剤作り 分子構造(ミクロの世界)を学びながら自分好みの入浴剤を作ります!

プログラムB 開始時間 11:20 開始時間 11:30
飛行機作り 「飛行機ってなんぞや?」を理解しながら手作り飛行機で飛行距離コンテスト開催!

プログラムC 開始時間 11:20 開始時間 11:30
ロボット & 自動運転 自動運転自動車・ロボットを自分で動かしながら新しいエンジニアの世界を体験!

名古屋大学 理学・工学・生命農学研究室のいすゞけを見学 (※開催日は後日決まります)。

2. 基調講演と対談聴講 「ものづくり × デザイン」へ身近なフロタクト(製品)にあるアート思考(デザイン)について~

トヨタ自動車のブリティッシュブランド、LEXUS で女性初の開発責任者を務めた加古季子さんが「ブルマ」づくりの世界を紹介します。工学部出身ながら日本銀行理事として100回以上の国際会議に日本代表として参加した清水季子 EmEco 代表が、加古季子と一緒にエンジニアの魅力を語ります!

加古 季子
トヨタ自動車に入社 2001年 TOYOTA MOTOR EUROPE 出身、2012年 Lexus International Co. Ltd CT, UK のチーフエンジニア、2018年 Executive Vice President に就任。2019年より EmEco 代表に就任。現在は同 Executive Vice President、東海国立大学機械工学科准教授を兼務。

清水 季子
日本工学院八重洲大学卒業後、同校にて就職。その後、同校にて就職。2020-2024年 日本銀行自動車研究室を務め、G7 等国会議に日本代表として参加。2024年 6月に株式会社豊田自動織機の取締役、同 8月に人材育成室室長を目的として自ら設立した株式会社 EmEco の代表取締役社長に就任。

▶ Engineers meet Girls!! in 豊橋
2026年7月25日(土) emCAMPUSにて開催予定



ダイバーシティ推進センター サテライトシンポジウム開催予定

2026年11月13日 (金)

ダイバーシティ推進

- より働きやすく学びやすい職場環境のため、学内の意識や風土改革のための活動をします。
- ダイバーシティ推進のための活動を地域や他大学と連携しながら積極的に行っていきます。
- ダイバーシティ推進のために、関連する情報を提供し「見える化」を行います。

2025年度の主な活動

1. 「ダイバーシティ」に関する広報活動

- ・オープンキャンパスにおけるパネル展示

2. 交流イベントの実施

- ・女子学生のためのランチ交流会
- ・モルック大会
～モルックで広げるダイバーシティの輪～

ト 広報活動

オープンキャンパス

8月23日（土）
来訪者 77名

学生生活の充実化に向けた
ダイバーシティの存在を広報



実施内容

1. ポスター展示の説明
2. 参加者からの質問受付
3. フィードバックの収集



T 広報活動



入学を検討している高校生や
高専生からの、学生生活や
就職活動など様々な質問に
学生目線で回答しました

ポスターやパンフレットなどで、
学内における
ダイバーシティ推進の
活動内容や実績について
紹介しました！



T 女子学生のためのランチ交流会

開催日 : 2025年5月15日 (木) 12:05~12:45

場所 : コモンズ I

目的 : 学部や専攻を超えた学生同士の交流促進、
学生生活の不安や疑問を共有できる場の提供、
人脈形成や相談しやすい関係作りをサポート

参加者数 : 41人



T 女子学生のためのランチ交流会

参加者の様子

- ・ランチを囲みながら自然に会話が広がった
 - ・学年/専攻の違う学生同士で積極的に交流
- 「話しやすかった」「また参加したい」との声が多数

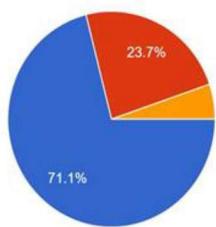


T 成果

- ・女子学生同士のネットワーク形成を促進
- ・新生活の不安や疑問を共有できる場を提供
- ・ダイバーシティ推進の取り組みの認知度向上

ランチ交流会の満足度を教えてください

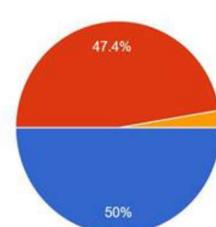
38件の回答



- 満足
- やや満足
- どちらともいえない
- やや不満
- 不満

女子学生の交流会は、定期的に開催されると良いと思いますか？

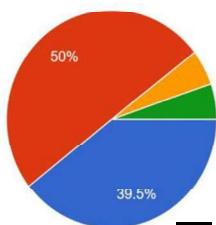
38件の回答



- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

今日の交流会を通じて、ダイバーシティ活動支援学生に興味を持ちましたか？

38件の回答



- とても興味を持った
- 少し興味を持った
- 以前から興味があった
- あまり興味を持たなかった
- まったく興味を持たなかった/まだ判断できない
- よく分からなかった/まだ判断できない

モルック大会

開催日 : 2025年11月20日 (木) 15:00~17:00

場所 : 武道場 (体育館2階)

目的 : モルックによって交流の輪を広げること

☆モルックとは

年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に楽しめるフィンランド生まれのユニバーサルスポーツ



モルック大会

•学年や専攻の垣根を超えた自然な交流が生まれた

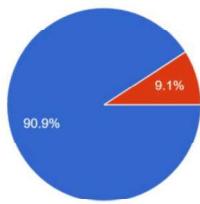
•性別/年齢/体力差によって差が出ない

•参加者の満足度が高く、次回への期待の声も多数



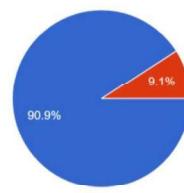
T 成果

イベントの満足度
11件の回答



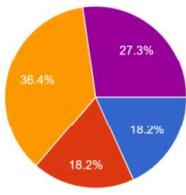
モルックは「対格差や年齢、性別に関係なく楽し...ありますか、実際に体験してそう感じましたか？
11件の回答

- とても良かった
- 良かった
- どちらともいえない
- やや悪かった
- 悪かった

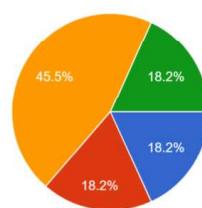


- 強くそう感じた
- そう感じた
- どちらともいえない
- あまりそう感じなかった
- 全くそう感じなかった

ダイバーシティ活動支援学生の活動への理解度
11件の回答



ダイバーシティ活動支援学生への興味
11件の回答



- ダイバーシティ活動支援学生として活動に参加したい
- ダイバーシティ活動支援学生の活動に興味関心がある
- ダイバーシティ活動支援学生主催のイベントに参加したい
- 特に興味はない

- 年齢、性別、役職関わらず交流できる場を提供
- ダイバーシティ推進の取り組みの認知度、興味向上



T 学長懇談会

開催日：2025年11月13日（木）14:40～15:40

1. テーマ

皆さんが考えるダイバーシティとは?
～どのようなキャンパス、どのような社会を望みますか?～

2. 目的

学生の意見や要望を施設、制度、学生生活、職場環境等の整備に反映することで、誰もが快適に過ごせるキャンパスを目指すこと。

3. 参加者

若原学長、柴田副学長(学生支援担当)、
沼野教授(ダイバーシティ推進センター副センター長)、
ダイバーシティ活動支援学生

■ 学生から出た意見の例

- ・「女子サッカー部や女子バスケ部など、女子だけの運動部が欲しい」
- ・「ウォーターサーバーの設置はとても良かった。しかし冬は寒いので、給湯器もあるとありがたい。」
- ・「女性と男性の人生計画には、出産の有無という大きな差がある。大学でできる支援をすることで、博士課程に進学する女性が増えるのでは？」



■ 今後の予定 座談会の実施

MBTIでひらく多様性
～ラベルを超えた相互理解のために～

ダイバーシティ推進センター

2025年度 12月11日（木）12:05～12:45

目的

MBTIを通じて多様な考え方を理解し、
他者との違いや共通点を知ることで
ダイバーシティへの理解を深める





2025年12月5日

本学のマスコットキャラクター 「ギカじか」3D化に向けて！

本学では、2022年度に「広報・ブランディング戦略」を作成し、大学の認知度向上及びインナーブランディングの醸成に取り組んでいます。この一環で、本学を広くPRするオリジナルマスコットキャラクターを作成し、ブランディング戦略に活用していくこととしました。

マスコットキャラクターデザインは学内公募によって募集を行い、多数の応募の中から学内審査や全学投票を経て、「ギカじか」が2024年12月に本学のマスコットキャラクターに選ばれました。

この度、メタバース空間、ぬいぐるみ、着ぐるみ等への活用の目的として本学情報・知能工学系 北崎視覚心理物理学研究室 博士前期課程1年 和田 寿海さんに3Dデータの作成を依頼し、「ギカじか」の3D化を進めています。



ギカじか



ギカじか（3D化）



本件に関するお問い合わせ先

広報担当 野本・高柳

TEL: 0532-44-6506

本学公式マスコットキャラクター「ギカじか」 3Dモデル制作発表



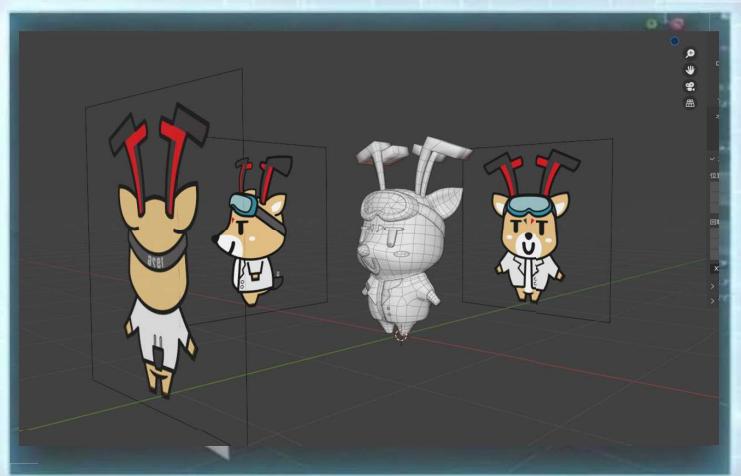
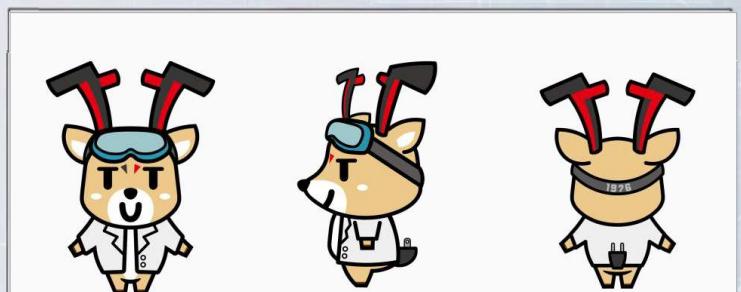
制作の裏側大公開①

使用ソフト : Blender

制作期間 : 8/15 ~ 現在 (制作中)

コメント:

- ギカじかの三面図をもとに形を1から決めていく
- “ななめ”から見たときに違和感がないか？

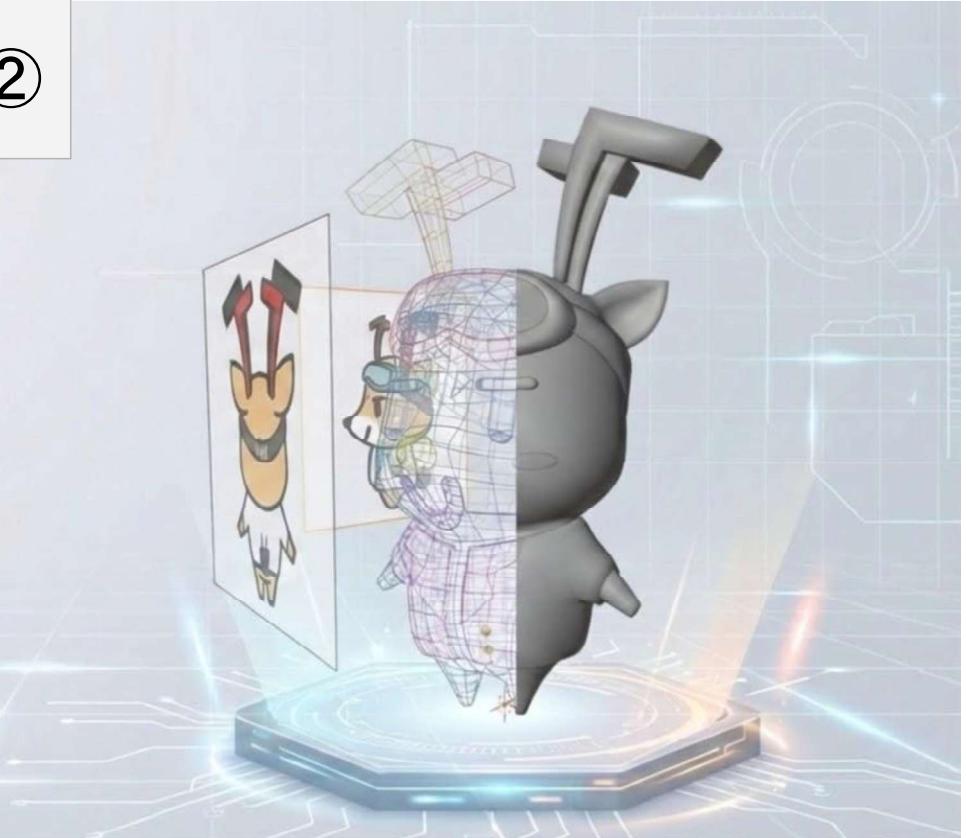


制作の裏側大公開②



コメント:

- 形・ポリゴンの調整
 - ギガじからしさが
出ているか？
- 色を塗っていく



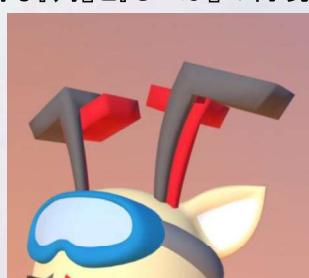
制作の裏側大公開③

- 色を塗る
- 形の最終調整
 - イラストに似せつつ
3Dとして違和感が出な
いように

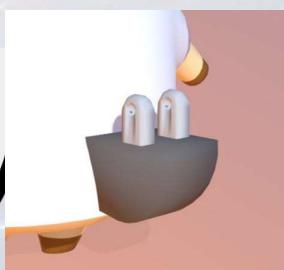
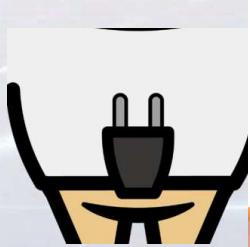


こだわり / 苦労した点

①2Dイラストの独特的な『角』と『しっぽ』の再現



コンセント型しっぽの立体的なディテール調整



②“ななめ”から見たときの違和感をなくす



③“1976”はオブジェクトで再現



まとめ・今後の展望

- **デジタル空間への進出**
 - メタバースキャンパスでのナビゲーター
 - 公式サイト・SNSでの動画活用
- **グッズ・広報展開**
 - 3Dデータを活用したぬいぐるみ・フィギュア制作
 - 着ぐるみ制作によるイベント出演
- 「ギカじか」によるブランディング強化
 - 大学の魅力を発信するアイコンとして活用
 - 学生・教職員に愛される



令和7年（2025年）度 定例記者会見日程

第1回 4月18日（金） 10：30～ 事務局3階大会議室

中止 ~~6月20日（金）~~ ~~10：30～~~ 事務局3階大会議室

第2回 8月 8日（金） 10：30～ 事務局3階大会議室

第3回 10月21日（金） 14：30～ 事務局3階大会議室

第4回 12月 5日（金） 10：30～ 事務局3階大会議室

第5回 2月26日（木） 10：30～ 事務局3階大会議室

定例以外に臨時で記者会見を行う場合があります。

以上